『２０２２年度 牟呂用水だより』古関理事長あいさつ原稿

春暖の候、組合員の皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より当土地改良区の運営に関してご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの感染状況については、第６波から第７波へとフタコブラクダの背中に例えられ、感染拡大が危惧されております。そんな折、去る３月４日に令和４年度第７１回通常総代会を開催し、書面議決を併用しながらいずれの議案もご承認をいただき、新年度がスタートしているところであります。ところが、年明け早々から水源地域への降雨が少なく、今後の降雨によっては節水制限が加わる可能性が出て参りました。その一方では全国各地で集中豪雨や地震など災害が多発しており、災害等のない一年になることを願うところであります。

さて、豊川用水二期事業牟呂幹線水路改築工事は、牛川西部土地区画整理事業の影響で完成時期が令和４年３月末から６年３月末に延伸され、残すところ牛川西部地区内の８００ｍのみとなりました。この改築工事と相まって整備中の県営事業神野新田地区の三郷五郷揚水機場が３月末に完成し、五号地区に向けて用水供給を開始しているところであります。

他方、近年の耕作放棄地の増加や農業後継者不足など農村部の諸課題を解決といかないまでも悪化させない多面的機能支払交付金活動は最後の手段と言っても過言ではありません。当土地改良区管内でも、賀茂地区（H28～）、牟呂町明治地区（H29～）、青竹・富久縞地区（R2～）に続き、今年度は高洲・小向地区の設立も手掛け、後追いで進める県営事業の用水路更新及び農地の集積化に取組むため、牟呂明治地区の法手続きとしての本同意徴集を行って参ります。

安心・安全な農業用水を安定的に供給することが私ども土地改良区の最大の責務であり、持続的な農業の発展に寄与することとなります。これからも土地改良区の運営に邁進してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

以上、３７文字×２５行＝９２５文字

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

2012年　理事長 46文字×20行＝920文字、局長 31文字×13行＝403文字

2013年　理事長 44文字×16行＝704文字、局長 41文字×16行＝656文字

2014年　理事長 43文字×14行＝602文字、局長 41文字×13行＝533文字

2015年　理事長 43文字×21行＝903文字、局長 41文字×12行＝492文字

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

2016年　前理事長 43文字×21行＝903文字、局長 41文字×12行＝492文字

　　　　新理事長 4

2017年　３７文字×２７行＝９９９文字